

札幌学院大学

コミュニティ・カレッジ

COMMUNITY COLLEGE

2024年度 後期講座のご案内

対面講座

1. 豊かな老いのために
～ライフレビュー・回想法を通してこれからを生きる～
齊藤 美香
2. 軽度認知症の予防・回復グループ・アプローチ
品川 博二
3. 世界は戦争と平和の岐路に立っている
～今こそ「明日へ 戦争は罪悪である」の出番
藤 嘉行 二通 諭
4. 誰かに話さずにはいられない、札幌歴史雑学
和田 哲
5. 今後の経済展望とマネープラン
白根 壽晴
6. 古代の日朝関係のトピックス (3)
奥谷 浩一
7. 吃音のある大人・青年・子どもが抱える困難と可能性を
みんなのものに
二通 諭 藤井 哲之進 田中 敦士 他
8. ストレスに強くなる、心と体の強化法ヨガを学ぶ
高松 円 小林 茂
9. eスポーツとは何か? 産学官連携への未来
久保 秀一
10. 生成 AI 入門講座
石井 和平
11. 新さっぽろまちづくり CAMPUS
河西 邦人 中村 裕子 他
12. これからの社会で必要となるプログラミングに挑戦しよう! (初級編)
藤澤 真緒

英会話講座 (対面講座)

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| E1. 初級英会話 | Brendon Muir |
| E2. 初中級英会話 | Koch Junior, J.C. |
| E3. Global Issues in English | Timothy Grose |

オンデマンド講座

13. 応用力を高める 2級FP技能士取得講座
中谷 俊雄

オンライン講座

14. 経済学特別講義「新札幌のこれから」

主催 ◆ 札幌学院大学社会連携センター / 後援 ◆ 北海道教育委員会・札幌市教育委員会 / 提携 ◆ えべつ市民カレッジ

ごあいさつ

市民の皆様

札幌学院大学が、札幌市中心部に拠点を設け生涯学習のための講座「コミュニティ・カレッジ」を開設して、今年で25年目を迎えます。私どもはこれまで市民の皆様のご要望にお応えするとともに、大学らしさを堅持しながら、親しみやすくかつわかりやすい講座をモットーに活動を続けてまいりました。これまで継続してこられたのも、ひとえに市民の皆様のご支援とご鞭撻があったからこそであり心より感謝申し上げます。

2024年度の後期講座でも多彩な講座を用意しました。この学びの場で、市民の皆様とお会いできますよう、そして今後とも私どもの活動に変わらぬご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

札幌学院大学社会連携センター長 渡邊 慎哉

2024年度後期は対面講座とオンライン・オンデマンド講座を開催いたします。



札幌学院大学 新札幌キャンパス 交通アクセス

〒004-8666
札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1

- * 地下鉄東西線
新さっぽろ駅1番出口1分
- * JR千歳線
新札幌駅からサンピアザ経由徒歩5分

受講者用の駐車場はございません。
お車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用ください



○開講場所：札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1 札幌学院大学 新札幌キャンパス
○講座当日は、札幌学院大学新札幌キャンパス1階 社会連携センターにて受付を行います。

対面講座

講座番号

1

豊かな老いのために ～ライフレビュー・回想法を通してこれからを生きる～



定員 / 12名

受講料 / 2,400円(全2回)

過去の人生の経験を思い返すことを「回想」(ライフレビュー)といい、高齢者にとっては自然で普遍的な心の営みです。高齢者の回想は人生の統合に向けて過去を再評価することで人生に新たな意味づけがされ、豊かな老いに寄与するといわれています。本講座では、思い出を他者と語りあう中で心理的充足感を高める効果がある回想法や個人でのライフレビューについて解説し、体験を通して学ぶ機会にしたいと思います。

回	テーマ / 講座日	内容
1	豊かな老いとは? 11月11日(月) 午後 13:30~15:00	豊かな老いについて、最近の心理学的な知見を説明します。更に、「思い出」がもつ力や回想法の理論を解説し、様々な実践を紹介し、回想法のミニ体験も予定しています。
2	ライフレビューと回想法体験 11月25日(月) 午後 13:30~15:00	個人で行うライフレビューについて解説とワークを通じての体験をしていただきます。その後、回想法のミニ体験も予定しています。

講師 / 札幌学院大学心理学部教授 齊藤 美香

講師紹介

齊藤 美香 (さいとう みか) 1963年生まれ。上智大学大学院文学研究科教育学専攻心理コース博士後期課程満期修了。高齢者の豊かな老いのための心理支援を専門の一つとし、老年期病棟での回想法ならびに本学心理臨床センターでの地域の高齢者の回想法の実践研究を行ってきた。札幌学院大学心理臨床センター長。公認心理師、臨床心理士。

講座番号

2

軽度認知症の予防・回復グループ・アプローチ



定員 / 50名

受講料 / 2,400円(全2回)

65歳以上の高齢者7人に1人は認知症になると言われています。その前段階の軽度認知症(MCI)を含めれば、4人に1人が何らかの認知症を呈します。しかしながら、軽度認知症の16~41%の方が回復する(日本神経学会2017)と考えられています。この予防・回復に有効なものとして、今回のコミュニティ・カレッジでは、「社会的交流」に焦点を当てたグループ・アプローチ(行動形成法)をご紹介します。

「行動形成法」Behavioral Reformation Methodは、サイコドラマ(心理劇)とSST(生活技能訓練法)を講師が独自の視点より融合して開発実践してきたグループ・アプローチです。精神科社会復帰訓練や適応障害、また発達障害の構造化(適応訓練)、さらに軽度認知症の予防訓練など、多くの臨床に適用が期待されています。今回は、医療専門家ではなく、市民の皆さまを対象に、出来るだけ分かり易く理解と体験の学習を試みます。

回	テーマ / 講座日	内容
1	行動形成法の理解 10月19日(土) 午前 10:00~11:30	軽度認知症の予防と回復に有効な社会的交流として、「行動形成法」を市民の皆さまに分かり易く説明をします。「心の健康」は、「他者との関わり」の中にあることを体験的に理解します。
2	行動形成法の体験 10月19日(土) 午後 12:30~14:00	日常生活で「出来るはずなのに、何故か一日延ばし」(「能動性の選択的低下」)の行動を再構築します。軽度認知症者の問題回避行動の改善を試みます。行動形成法の体験的理解を進めます。

講師 / NPO 法人日本ケア・カウンセリング協会代表理事 / 臨床心理士・公認心理師 品川 博二

講師紹介

品川 博二 (しながわ ひろじ) 臨床心理士・公認心理師。1949年東京生まれ。早稲田大学卒業後、東京教育大学(現筑波大学)で臨床研修。磯ヶ谷病院心理室長を経て、2000年 NPO 法人日本ケア・カウンセリング協会設立(代表理事)。東京学芸大学・目白大学大学院講師、横浜地裁の招聘精神鑑定人および聖路加国際病院精神腫瘍科を歴任。著作に「アマデウス・シンドローム」、「死別から共存の心理学」他多数。

講座番号

3

世界は戦争と平和の岐路に立っている —今こそ「明日へ —戦争は罪悪である—」の出番



対面

定員／100名

受講料／3,000円(全1回)

ガザやウクライナの惨状が物語るように、戦争というのは一度始めるとなかなか終わることができません。その間、夥しい数の子どもや親など、無辜の民が犠牲になります。虐殺や拷問など、非人間的な所業も繰り返されます。まずは、一人一人が「戦争をしてはいけない」という感性と論理を身につける不断の努力が必要です。本講座では、この課題に資する映画「明日へ —戦争は罪悪である—」(2017年／100分)を鑑賞し、そのうえで、本作監督・藤嘉行と、作品に寄せる思いや背景、エピソードなどについて語り合います。

回	テーマ／講座日	内 容
1	「戦争をしない国」の継続・拡大と映画の果たす役割 —「明日へ —戦争は罪悪である—」を手がかりに	主人公の僧侶・杉原良善は、子どもたちに、お国に生命を捧げることによって、千年生き続けられると説き、大人たちにも天皇（大御心）に治められることによって真の世界の平和が実現すると説き、兵隊として戦地に行くことを礼賛します。ところが、あることによって、「戦争は罪悪である」、「殺してはいけない」、「逃げる」と説くようになります。良善の思想と行動を変えるきっかけを作ったのは知的障害青年です。戦後七十余年にして映画は、戦時下の知的障害者というテーマによく辿りついたのです。かつてクレージーキャッツの一角かつ“無責任男”として一世を風靡した植木等（1926～2007年）の父親でもあり、戦時中は反戦活動によって投獄された僧侶・植木徹誠（てつじょう：1895～1978年）を重要な役回りで登場させています。ワンシーンですが若き日の植木等も描かれています。
	10月26日(土) 午後 13:00～15:40	講師／映画監督 藤 嘉行 コーディネーター／札幌学院大学名誉教授 二通 諭

講師紹介	藤 嘉行（ふじよしゆき） 1958年10月大分県別府市に生まれる。横浜放送映画専門学校（現・日本映画大学）卒業。3期生。松竹作品を中心に映画、テレビドラマのフリー助監督となる。1991年、CX（フジテレビ）「豪邸の不用品」で監督デビュー。その後、テレビ連続ドラマ、2時間ドラマの演出を中心に活動する。主な助監督作品として、映画では、木下恵介「新・喜びも悲しみも幾年月」、今村昌平「カンゾー先生」、テレビドラマでは、山根成之「松本清張 春架」等がある。そのほか、松原信吾、長尾啓司、中原俊に師事。最新作は、十勝・鹿追を舞台とする「おしゃべりな写真館」。2024年3月の帯広での先行上映が大ヒットとなり、10月から全国で公開される。
	二通 諭（につう さとし） 1951年2月札幌郡手稲町に生まれる。1974年北海道教育大学札幌分校卒業後、石狩管内小中6校で35年間の教員生活を送り、2009年から札幌学院大学教員として主に特別支援教育関連科目を担当。2011年6月より、札幌学院大学において、発達障害や精神的な困難を抱える学生の自助グループ「雑談会」を立ち上げる。2019年より札幌学院大学名誉教授。2021年10月より札幌大谷大学社会学部地域社会学科特任教授。2024年4月より同大学客員教授。映画関連の著書として「映画で学ぶ特別支援教育」(2011/8/25) 「特別支援教育時代の光り輝く映画たち」(2015/8/9)がある。長期連載中の「映画に見るハビリテーション」(医学書院：「総合ハビリテーション」)は27年、327本に達している。

講座番号

4

誰かに話さずにはいられない、札幌歴史雑学



対面

定員／50名

受講料／3,600円(全3回)

「札幌は歴史が浅いからね」とよく言われます。確かに街づくりが本格的に始まってからの時間は道外の都市に比べて短いのですが、先人たちの試行錯誤が手の届く距離にあり、その表情や息づかいさえ感じられる面白さがあります。どんな人がいて、どんな出来事があったがこの街がつくられたのでしょうか。歴史の表通りだけではなく、時には裏通りものぞきながら、誰かに話さずにはいられなくなるエピソードの数々をお話しします。

回	テーマ／講座日	内 容
1	道路と鉄道の奮闘記 11月14日(木) 午後 13:30～15:00	この場所に都市がつくられることになった地理的な理由から始まり、幕末から明治初期にかけての試行錯誤、札幌の骨組みの形成、石炭と鉄道、公共交通機関の発展、幻に終わった計画まで。
2	娯楽と祭りと風物詩 11月21日(木) 午後 13:30～15:00	人口が1,000人に満たない頃から劇場が繁盛した札幌。歓楽街の誕生と発展、農村の娯楽、札幌神社（北海道神宮）の祭り、年中行事の独特の風習などを解説。今はなき娯楽施設についても掘り下げます。
3	冬とスポーツの物語 11月28日(木) 午後 13:30～15:00	世界屈指の豪雪都市、札幌。厳しい暮らしの中で、早くから冬のスポーツが人々に愛されました。エポックとなった秩父宮さまのご来道、幻の戦前オリンピック、戦後日本に大きな影響を与えたイベントなどを振り返ります。

講師／街歩き研究者 和田 哲

講師紹介	和田 哲（わだ さとる） 街歩き研究者。北海道大学客員教授。1972年札幌市生まれ。日本大学法学部卒業後、広告代理店や地元情報誌編集者を経て独立。札幌を中心とした歴史雑学を雑誌連載や講演、テレビ、ラジオ、YouTubeなどで楽しく発信中。著書は「古地図と歩く札幌圏」シリーズ(あるた出版／2020年～)。
------	--

講座番号

5

今後の経済展望とマネープラン



対面

定員／100名

受講料／2,400円(全2回)

世界が米国、欧州、中国やインドと多極化する変化の過程で、円安に象徴される日本の衰退が際立っています。来年はインドに抜かれて経済規模が第5位になる?ものの、心身共に健全で幸福な状態「ウェルビーイング」の分野ではトップクラスとも考えられます。世界と日本の経済の定点観測を始めて早25年、危機にも好機にも対応できるマネープランを生活者目線で具体的に解説します。

回	テーマ／講座日	内 容
1	経済衰退の日本で、私たちはどう備えるか？ 10月5日(土) 午前 10:00～12:00	円安と資源価格の高騰などにより、実質賃金や年金の価値低下が続く日本。インフレで国民の預貯金が減価する一方、政府債務は軽減できる「インフレ課税政策」に対抗するマネープランの確立が必要です。
2	国際分散投資で安心な人生設計を 10月5日(土) 午後 13:00～15:00	資産形成には一定の時間が必要ですが、持ち時間が短くても「国際」と「分散」の視点は不可欠です。世界と日本の成長分野を見極めて少額からでも資産形成を始めましょう。何事も「行動なくして理論なし」です。

講師／札幌学院大学大学院非常勤講師 白根 壽晴

講師紹介	白根 壽晴（しらね としはる） 1954年東京都生まれ。早稲田大学法学部を卒業後、住友電気工業㈱を経て税理士登録。97年にエフビーインテリジェンス設立。現、代表取締役。ライフプランに基づくコンサルティングや執筆、大学や金融機関での講演活動など幅広く活躍。資産運用アドバイスに強いFPとして定評がある。「オーナー社長の資産戦略と実務」[定年後のお金全疑問45]など著書も多数。日本FP協会理事 長 CFP®・税理士。
------	---

講座番号

6

古代の日朝関係のトピックス(3)



対面

定員／50名

受講料／4,800円(全4回)

古代の日本は、アジア大陸、とりわけ朝鮮半島から渡来した人々もたらした制度・技術・文化を受け入れることで、大きく発展してきました。彼らは自発的に来日したり、朝鮮半島の政治的動乱によって亡命したり、または日本の要請によって政策的に招聘された人々でした。日本がこれらの影響の上に独自の文化を築き始めるのは、ようやく奈良時代の中・後半になってからです。朝鮮半島から古代の日本に渡来した人々の大きな波は少なくとも4回ほどあり、彼らが残した史跡は現在もなお本州各地に残っています。本講座では、こうした古代の日朝関係とその交流を示す史跡を画像でたどりながら、朝鮮半島が古代の日本に与えた影響の広さと深さについて考えます。

回	テーマ／講座日	内 容
1	古代の朝鮮半島の政治的動乱と日本—伽耶国を中心として 10月3日(木) 午後 13:30～15:30	古く朝鮮半島では、高句麗・百済・新羅・伽耶などの諸国の抗争を経て、新羅が中国の支援を受けてまず伽耶と百済、次いで高句麗を滅ぼして半島を統一します。こうした動乱の度に発生した難民を受け入れ、加えて大和政権が統治の必要から知識・技術に優れた半島人の渡来を要請して、日本の文化の基礎が築かれます。こうした経過を、特に伽耶国を中心に、概観します。
2	応神天皇期から雄略天皇期にかけての渡来人たち 10月10日(木) 午後 13:30～15:30	『日本書紀』にはツマガアラント、アメノヒボコの渡来が記されていますが、応神天皇期には朝鮮半島からの渡来はさらに活発になります。弓月君（ゆづきのきみ）、王仁（わに）、阿知使主（あちのおみ）、倭漢直（やまとのあやのあたひ）、今来才伎（いまきのてひと）などです。これらの渡来人が日本にもたらしたものを概説します。
3	謎多き継体天皇の出自と政治 10月17日(木) 午後 13:30～15:30	「磐井の乱」の討伐と「任那」の百済への「割譲」で知られる継体天皇は謎多き天皇です。雄略天皇の五代後と記されるのみで系図がありません。雄略天皇の没後、越の国から迎え入れられながら、樟葉で即位し、乙訓、筒城と遷都し、大和に入ったのは晩年になってです。朝鮮の史書では、継体天皇が没すると同時に親族も亡くなっています。なぜなのか。これらの謎に迫ります。
4	白村江の戦い以後の大和政権と百済系渡来人 10月24日(木) 午後 13:30～15:30	ご承知のように、663年に朝鮮の白村江で、百済軍とこれを救援した大和の連合軍とが新羅・唐の連合軍と闘い、大敗します。時の天智天皇は唐の日本侵攻を恐れ、対馬、西日本、瀬戸内海の各地に朝鮮式山城を築城し、北九州に大宰府を設置し、平安京から大津へと遷都します。これらの事業に従事したのは白村江の敗戦後に大量に亡命した百済人でした。彼らの活躍の軌跡を追います。

講師／札幌学院大学名誉教授 奥谷 浩一

講師紹介	奥谷 浩一（おくや こういち） 1946年札幌生まれ。北海道大学大学院文学研究科博士課程修了。現、札幌学院大学名誉教授。同大学元学長。単著に「哲学的人間学の系譜」、「ハイデガーの弁明」、共著に「ヘーゲル事典」、「環境思想のキーワード」など。本学コミュニティ・カレッジ講座の開講・運営に貢献し、2012年北海道社会貢献賞を受賞する。
------	---

講座番号

7

吃音のある大人・青年・子どもが抱える困難と可能性をみんなのものに



対面

定員／100名

受講料／4,800円(全4回)

企画者の二通は、この十余年、特別支援教育や発達障害などへの理解と支援にかかわる講座を設けてきましたが、吃音については未開講でした。このたび、吃音のある方や支援されている方から声をかけていただき、社会的な課題としての「吃音障害」に向き合っておられる当事者、家族、研究者、実践者、支援者の皆様の力を借りることによって、吃音のある大人・青年・子どもの抱える困難や可能性、吃音についての理解と支援の到達点を知ることができるのと見とおしが得られました。吃音のある人たちの声に耳を傾けながら、理解と支援のあり方について考えていきます。

回	テーマ／講座日	内 容
1	吃音って何？－当事者の体験談と科学的な視点から考える－ 11月16日(土) 午後 13:00~14:45	吃音のある人は、概ね百人に一人の割合でいると言われています。吃音とは、どんな症状なのか。当事者の体験と提言をふまえて、吃音についての科学的な知見、到達点を総論的に明らかにします。 講師／藤井 哲之進 指定発言／寺島 溪 コーディネーター／札幌学院大学名誉教授 二通 諭
2	吃音のある人の苦悩－新人看護師の自死が問うもの－ 11月16日(土) 午後 15:00~16:45	新人看護師だった吃音のある男性が入職後約4ヶ月で自死しました。人を救うはずの病院でなぜこのようなことが起きたのか。この事例から、今後このようなことが起こらないための課題や教訓、吃音のある方に対する職場のあり方などを考えていきます。 講師／飯山 慶子、飯山 千恵 コメントーター／藤井 哲之進 コーディネーター／二通 諭
3	吃音支援の社会的リソース－幼少期から成人期まで－ 11月30日(土) 午後 13:00~14:45	小学校にことばの教室が開設されたのは1970年代。学校教育における吃音のある子どもへの支援は半世紀の歴史をもちます。そして今、幼児から成人までの支援は、どこまで進んでいるのでしょうか。支援を受けた当事者の視点を織り交ぜながら到達点と課題を明らかにしていきます。 講師／濱崎 健、高橋 諒、三谷 潤、松本 春菜 コメントーター／札幌学院大学人文学部教授 田中 敦士 コーディネーター／二通 諭
4	職場や学校・大学における支援や合理的配慮－吃音のある人の立場から－ 11月30日(土) 午後 15:00~16:45	吃音のある人たちにとっての「適切な支援」や「合理的配慮」のあり方について、配慮を求めるか否かといった主体の判断も含め、具体的なエピソードをもとに考えていきます。 講師／中田 健介、菊地 航太、上山 佑季奈 コメントーター／二通 諭 コーディネーター／田中 敦士

講師紹介	二通 諭 (につう さとし) 1951年生まれ。1974年北海道教育大学札幌分校卒業後、小中6校で35年間の教員生活を送り、2009年から札幌学院大学教員として主に特別支援教育関連科目を担当。2019年より札幌学院大学名誉教授。2021年10月より札幌大谷大学社会学部特任教授。2024年4月より同大学客員教授。『総合リハビリテーション』の連載「映画に見るリハビリテーション」を継続中。
	藤井 哲之進 (ふじい てつしん) 1979年生まれ。北海道大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学。専門は認知心理学、言語心理学。脳科学的手法を用いて、吃音のある方の発話や心理の研究を行うとともに、当事者の自助グループである北海道言友会の活動に関わる。現在、小樽商科大学グローバル戦略推進センター技術専門職員。
	田中 敦士 (たなか あつし) 1971年生まれ。東北大学教育学部および大学院終了後、日本障害者雇用促進協会で5年間障害者雇用と職業リハビリテーションの実践・研究、琉球大学教育学部で17年間特別支援教員養成。2019年より札幌学院大学人文学部人間科学科教授、2022年からは就職部長。毎週企業経営者を招いた授業を展開、障害者をはじめマイノリティが働きやすい職場づくりを願う。
	寺島 溪 (てらしま けい) 1997年生まれ。新潟大学卒業後、介護福祉士として福祉の現場に従事。NPO 法人 No Limits 北海道吃音・失語症ネットワーク幹事。
	飯山 慶子・千恵 (いいやま けいこ・ちえ) 看護師飯山博己(ひろき)の母姉。息子の博己は「自分には吃音があるから人の痛みがわかる」と30歳を過ぎて看護師になったが、2013年7月札幌市内の病院に入職後わずか4ヶ月で自死。「仕事上の指導に何か原因があったのではないかと」疑念を抱き、労災を申請。結果は不支給も後に取消裁判を起こし、2020年10月「自死は業務に起因して生じたもの」と労災が確定した。
	濱崎 健 (はまざき たけし) 1971年生まれ。2003年北海道教育大学札幌校大学院修了。学校心理士。公認心理師。札幌市内小中学校のことばの教室で勤務。現在は札幌市立南月寒小学校ことばの教室で勤務。
	高橋 諒 (たかはし りょう) 1989年生まれ。2011年札幌医療科学専門学校を卒業し、言語聴覚士免許を取得。岩見沢幼児ことばの教室にて吃音がある幼児に対して支援を行う。2013年より臨床の傍ら北海道言友会札幌中高生会の担当として、吃音のある中高生とのかかわる。現在は札幌医学技術福祉歯科専門学校の専任教員として勤務。
	三谷 潤 (みたに じゅん) 1986年生まれ。2019年新潟リハビリテーション大学大学院卒業。2010年言語聴覚士免許取得。吃音のある人の言語臨床に従事。NPO 法人 No Limits 北海道吃音・失語症ネットワーク代表。
	松本 春菜 (まつもと はるな) 2000年生まれ。2022年札幌学院大学人文学部人間科学科卒業。卒業後は障がい者支援施設で介護員として働き、現在は無職。2023年3月からは、北海道言友会が開催している中高生会のスタッフとして、活動に参加。
	中田 健介 (なかた けんすけ) 1999年生まれ。高校在学時北海道コンサドーレ札幌 U-18所属。2021年産業能率大学卒業。大学在学中にYouTube チャンネルを開設し、吃音症あるある(学校編)などを投稿。現在総再生回数4万回を突破。現在、IT 企業の会社員として営業業務に従事。

上山 佑季奈 (かみやま ゆきな) 1999年生まれ。中学校入学時より吃音の症状を自覚し始める。2019年より北海道大学歯学部在学中。

講座番号

8

ストレスに強くなる、心と体の強化法ヨーガを学ぶ



対面

定員／30名

受講料／5,000円(全4回)

2025年には75歳以上になる後期高齢者が2200万人を超えると見込まれており、またストレスの影響を受け高血圧、不眠、腰痛などの慢性的な不調に悩まされている方が増えています。こうしたことから自分の健康を高め、自分で健康を維持向上する意識が高まっています。そこで注目されているのがヨーガです。世界の企業やアスリートらがヨーガを取り入れています。ヨーガをすることで自律神経を整えるだけではなく、客観的に物事を受け止める認識力がつくと言われています。

この講座では、数あるヨーガのなかでも伝統的なヨーガの智慧を活かしたヨーガ療法の技法を用いたヨーガを行います。子どもから高齢者の方まで無理なくできる暮らしに役立つヨーガを行います。

回	テーマ／講座日	内 容
1	ストレスとは？ 10月22日(火) 午後 13:30~15:00	ストレスとは何か？西洋医学的と心理学的な面から学びます。日常の些細なことから人生の大きな出来事まで、自分がさらされているストレスについて心理師と学びます。後半は、呼吸法を伴う簡単なヨーガ体操を実習します(プリージング・エクササイズ)。
2	ヨーガから見たストレスとは 10月29日(火) 午後 13:30~15:00	今から約5000年前からストレスはあった！古代ヨーガの智慧に伝わるストレス・ケア方法を学びます。後半は、リラックスを導く簡単なヨーガ体操実習をします(ISM・プリージング・エクササイズ)。
3	ヨーガを用いたストレスを和らげる方法 11月5日(火) 午後 13:30~15:00	「客観視すること」「今ここにあること」のマインドフルネス・ヨーガを学びます。後半は、呼吸法と簡単なヨーガによる筋力トレーニング法を行います。
4	マイ・プランを作る 11月12日(火) 午後 13:30~15:00	自分に必要な簡単なヨーガ体操と呼吸法を選んで実習します。

講師／日本ヨーガ療法学会 公認ヨーガ療法士 高松 円 札幌学院大学心理学部教授 小林 茂

講師紹介	高松 円 (たかまつ まどか) Yoga-Bharata主催。このころのリカバリー総合支援センターや札幌市若者支援総合センターでヨーガ指導を行う。日本ヨーガ療法学会認定ヨーガ療法士、インド中央政府公認スワミ・ヴィヴェーカーナンダ・ヨーガ研究財団ヨーガ・セラピストコース修了、インド政府 Quality Council of India 認定ヨーガ指導者資格レベル2 / Yoga Teacher。
	小林 茂 (こばやし しげる) 札幌学院大学心理学部教授。日本福祉大学大学院社会福祉研究科修了 / 南山大学大学院文学研究科修了。臨床心理学修士 / 文学修士。公認心理師。エマーソン ,D,「セラピーにおけるトラウマ・センシティブ・ヨーガ」など著訳書がある。

講座番号

9

eスポーツとは何か？産学官連携への未来



対面

定員／30名

受講料／3,600円(全3回)

2018年日本におけるeスポーツ元年からeスポーツ人口、市場は右肩上がりに成長しました。日本国内ゲーム人口は5400万人、世界では30億人を超えました。また、eスポーツを活用した教育や福祉への分野にも広がりを見せています。本講座を通してeスポーツの楽しさや可能性を学び産学官連携の未来を学びます。

回	テーマ／講座日	内 容
1	eスポーツとは何か？ 10月26日(土) 午前 10:00~11:30	eスポーツはスポーツなのか？世界や国内のeスポーツ歴史や背景など学びます。世界と日本のeスポーツの違いやeスポーツチームの現状など学びます。
2	eスポーツ教育と福祉 11月2日(土) 午前 10:00~11:30	eスポーツでプログラミング教育と教育への関わり。障がい者とeスポーツ。eスポーツ脳トレで健康寿命を延ばす。
3	eスポーツで地方創生へ 11月9日(土) 午前 10:00~11:30	地域でeスポーツを活用し街の活性化。ユニバーサルデバイス機器を使っのゲーム大会。

講師／北海道eスポーツ連絡協議会 代表理事 久保 秀一

講師紹介	久保 秀一 (くぼ しゅういち) 55歳。苫小牧中央高等学校卒業。SEとして国内外で従事、アプリケーションの開発やWEB制作などに関わり2018年に合同会社クラウドキュレーションを設立。多くのメディアや書籍に紹介されeスポーツ普及促進に務めている。一社)北海道eスポーツ連絡協議会 代表理事。北海道eスポーツ連合 専務理事。一社)ユニバーサルeスポーツネットワーク 専務理事。一社)道南eスポーツ協会 監査役。一社)上川eスポーツ協会 専務理事。北海道日中友好協会 副理事長 他。旭川 ICT パーク推進協議会 委員。
------	---

講座番号

10

生成AI入門講座

定員 / 15名

受講料 / 3,600円(全3回)



対面

本講座は、生成 AI に興味を持っていても、まだ使ったことがない社会人を対象に、生成 AI、とくに ChatGPT についての基礎知識を学び、ご自身のスマートフォンを用いた基本的な使用方法、およびその応用範囲を理解してもらうことを目的とします。この講座を通じて、参加者はご自身の日常生活や仕事において ChatGPT を活用する具体的な方法を身に付けることができますようになります。(スマートフォンをご持参ください)

回	テーマ / 講座日	内容
1	生成AIの基礎と基本的な使い方 10月1日(火) 午後 13:30~15:00	① 生成 AI の説明とくに ChatGPT の紹介。 ② ChatGPT の無料版を使用するための準備(スマートフォンへのアプリインストールの指導)。 ③ ChatGPT の基本的な利用方法と使い方
2	生成 AI の日常生活への応用 10月8日(火) 午後 13:30~15:00	① 日常生活や趣味における生成 AI の活用例。 ② ChatGPT を使用したワークショップの実施(1)
3	無料版と有料版の違いと生成 AI の社会活動への応用 10月15日(火) 午後 13:30~15:00	① 無料版と有料版の違い。 ② 地域活動や社会参加における ChatGPT の活用例。 ③ ChatGPT を使用したワークショップの実施(2)

講師 / 札幌学院大学名誉教授 石井 和乎

講師紹介

石井 和乎 (いしい わへい) 愛知県出身。学習院大学法学部卒業。小樽商科大学大学院商学研究科博士課程修了。博士(商学)。専門は、社会情報論および経営法学。「AI 時代の人権」や「都市への権利」などをキーワードに、現代社会に適合した新しい人権問題やまちづくり論について、社会情報の立場から研究をしています。

講座番号

11

新さっぽろまちづくりCAMPUS

定員 / 50名

受講料 / 無料(全4回)



対面

2023年12月、新さっぽろ駅周辺地区の再開発工事が完了し、「街びらき」の式典が行われましたが、これでまちづくりが終了する訳ではありません。この講座ではこれまで新さっぽろや厚別区でまちづくり活動している行政、事業者、住民が協働してより良い地域へ発展させるためのまちづくりを受講者の皆様と一緒に考え、今後のまちづくり活動へつなげる未来志向の参加型講座です。新さっぽろのまちづくりを行いたい皆様に参加いただきたい講座です。

回	テーマ / 講座日	内容
1	新さっぽろをスモールビジネスで元気にする 9月27日(金) 午後 18:00~19:30	地域の住民や学生の「小さなアイデア」を企業が取り入れ、経済的に育てるビジネスプロジェクト構想。新さっぽろを中心に「人」と「企業」と「町」を繋げる。新さっぽろの経済とビジネスからまちづくりを考える。 講師 / 株式会社エ・アール社長 金子 亮
2	新さっぽろで描く楽しいまちづくり 10月4日(金) 午後 18:00~19:30	高齢化が進む現在、まちづくりの一端を担う町内会組織の役員も高齢化し活動を継続させることも難しい状況となっている。まちづくりを「活動」ではなく「事業・ビジネス」として捉えキッチンカー事業というスモールビジネスを題材として、楽しく大学生と共に実践する持続可能なまちづくりについてワークショップを通して一緒に考える。 講師 / 青葉まちづくりセンター所長 一社)まちづくり笹路理事 星野 清統
3	支え合うまちづくり—元気になる— 10月11日(金) 午後 18:00~19:30	病気になってヘルパーが必要になるなどの生活課題が起こったときにも、元気に暮らせるまちになるように、医療機関の取り組みや展望を共有し、今後取り組むべき地域課題について参加者と共に考える。 講師 / 新さっぽろ脳神経外科病院 医療ソーシャルワーカー 平山 夏実 新札幌整形外科病院 医療ソーシャルワーカー 竹内 史織 交雄会新さっぽろ病院 医療ソーシャルワーカー 高橋 香織、小林 真実 札幌学院大学講師 中村 裕子
4	新さっぽろを公共空間活用で元気にする 10月18日(金) 午後 18:00~19:30	公園や広場、店舗の共用部など、誰もが利用できる「公共的空間」を活用して、街の表情を作る。誰もが主役になり、チャレンジし続けるまちづくりの秘訣を、日本中の事例を通して学び、新さっぽろならではの手法を見出す。 講師 / 株式会社 commons fun 代表取締役 林 匡宏

モデレーター / 札幌学院大学学長 河西 邦人

講座番号

12

これからの社会で必要となるプログラミングに挑戦しよう!(初級編)

定員 / (先着) 20名 対象 / 小学生、中学生 限定

受講料 / 21,600円(全12回)



対面

学習指導要領の改訂に伴い、2020年より小学校でプログラミング教育が必修化、2021年より中学校で技術家庭でのプログラミングの内容が拡充、2022年より高校で情報Iが新設・必修化され、今の小中学生、高校生は全てのステージにおいて、プログラミング教育を学習することになりました。特にプログラミング教育において身に付く論理的思考力や創造力などは、これからの AI ・デジタル社会を生きるうえで必要となるスキルと言われています。本講座では、未来を担う子どもたちの無限の可能性を引き出す伸ばすために、プログラミング教育を通じて、これからの社会に必要なスキルとなる IT スキルや論理的思考力、創造力やプレゼンテーションスキルなどを身につけることを目的に開講します。

回	講座日	内容
1	10月2日(水) 午後 16:00~17:30	「オリエンテーション」 / プログラミングとは何か、プログラミング教育に関する知識や、プログラミング環境設定、簡単なプログラミング操作などを行います。
2	10月9日(水) 午後 16:00~17:30	・「オリジナルの多角形をつくってみよう!」 ・作品企画書の作成
3	10月16日(水) 午後 16:00~17:30	・「オリジナルの水族館をつくってみよう!」 ・作品企画書の作成
4	10月23日(水) 午後 16:00~17:30	・「デジタルメッセージカードをつくってみよう! ①」
5	10月30日(水) 午後 16:00~17:30	・「デジタルメッセージカードをつくってみよう! ②」 ・作品企画書の作成
6	11月6日(水) 午後 16:00~17:30	・「オリジナルのデジタルメッセージカードをつくってみよう! ③」
7	11月13日(水) 午後 16:00~17:30	・「卵キャッチゲームをつくってみよう! ①」
8	11月20日(水) 午後 16:00~17:30	・「卵キャッチゲームをつくってみよう! ②」 ・作品企画書の作成
9	11月27日(水) 午後 16:00~17:30	・「オリジナルの卵キャッチゲームをつくってみよう! ③」
10	12月4日(水) 午後 16:00~17:30	・「オリジナルの作品をつくろう!」 ・発表資料をつくろう!
11	12月11日(水) 午後 16:00~17:30	・「オリジナルの作品をつくろう!」 ・発表資料をつくろう!
12	12月18日(水) 午後 16:00~17:30	・「作品発表会(プレゼンテーション)」

講師 / 株式会社 manabit 代表取締役 藤澤 真緒

講師紹介

藤澤 真緒 (ふじさわ まお) 株式会社 manabit 代表取締役。デジタルラーニングデザイナー。立命館大学経営学部卒業。高校、大学在学中にアメリカや韓国、フィリピン、カナダ、イギリスなどへ留学。帰国後、プログラミングスキルの重要性を感じ、大学在学中に TECH エキスパートでプログラミング言語 (HTML, CSS, js, Ruby) を習得。大学卒業後、IT 系企業に就職したのち、札幌に開校した起業家・エンジニア養成スクール「G's ACADEMY UNIT_SAPPORO」の2期生として入学し、プログラミング言語 (HTML, CSS, JavaScript, php) を習得。現在はデジタルラーニングデザイナー兼プログラミング講師として、自治体の ICT 支援員及び札幌日本大学中学校でのプログラミング講師などを行っている。

※専用申込フォームよりお申込みください→
「これからの社会で必要となるプログラミングに挑戦しよう!(初級編)」
専用申込フォーム



英会話講座（対面講座）

3クラスを開講いたします。週1回、全12回の講座です。日本での英語教育経験が豊富な、英語を母国語とする(ネイティブ)講師が担当します。なお、レベルはE1(初級レベル)からE3(中級レベル)の順になっています。

コーディネーター / Timothy Grose (元札幌学院大学人文学部准教授)



講座番号

E1 初級英会話

定員 / 20名 受講料 / 21,600円(全12回)

この講座では、日常生活や海外旅行の場面などで使える初歩的な英会話力を身に付けることを目標にします。興味や関心のあること簡単な英語でおしゃべりできるようにやさしく指導します。

講座日時	講師
9月27日(金)~12月13日(金) 午前 9:45~11:15 毎週金曜日 全12回	札幌学院大学講師 Brendon Muir

対象：日常的な場面で使う初級レベルの英会話の力を身につけたい方。

講師紹介 Hi everyone! I'm Brendon. I'm a New Zealander. I have lived in Hokkaido for many years, so I call two places home - New Zealand and Hokkaido. Both of my homes have breathtaking nature in all seasons. I love travelling, seeing new places and communicating with new people. Let's enjoy practising communication together!

講座番号

E2 初中級英会話

定員 / 20名 受講料 / 21,600円(全12回)

この講座では、日常生活に必要な基礎的な英語力を高めます。コミュニケーションの力を高めるには、できるだけ多くのフレーズを身につけ、実際に使用することです。英米圏のマナーについての知識なども学びます

講座日時	講師
10月2日(水)~12月18日(水) 午前 9:45~11:15 毎週水曜日 全12回	札幌学院大学講師 Koch Junior, J. C.

対象：日常生活での基礎的な英会話を身につけたい方。

講師紹介 Hello! I'm Jr Koch. Please call me Jr. I'm originally from Brazil. I used to live in New Zealand, where I taught English to international students. I now live in Hokkaido with my family, and I work at Sapporo Gakuin University. I love studying and teaching, and my hobbies are reading, writing and enjoying a cup of coffee with my friends. Let's enjoy speaking English together!

講座番号

E3 Global Issues in English

定員 / 20名 受講料 / 21,600円(全12回)

The title of this class is 'Global Issues in English'. We will look at some of the environmental and social problems that our world faces. There will be many chances to practice communicating our thoughts about these issues with both controlled language support and more free communication work. A positive attitude and a willingness to try will help you to improve your English communication skills!

講座日時	講師
10月1日(火)~12月17日(火) 午前 9:45~11:15 毎週火曜日 全12回	元札幌学院大学准教授 Timothy Grose

対象：すでに基礎的な英会話を身につけている方。

講師紹介 My name is Tim Grose. I'm from the UK although I have been living in Japan for a long time. My interests are environmental issues, gardening and outdoor activities. Therefore, Hokkaido is an excellent place for me to live and work!

2024年度後期 英会話講座日程 (全12回)

曜日	日程												
E1 (金)	9/27	10/4	10/11	10/18	10/25	11/1	11/8	11/15	11/22	11/29	12/6	12/13	初級英会話 9: 45~11: 15 担当講師 / Brendon Muir
E2 (水)	10/2	10/9	10/16	10/23	10/30	11/6	11/13	11/20	11/27	12/4	12/11	12/18	初中級英会話 9: 45~11: 15 担当講師 / Koch Junior, J. C.
E3 (火)	10/1	10/8	10/15	10/22	10/29	11/5	11/12	11/19	11/26	12/3	12/10	12/17	Global Issues in English 9: 45~11: 15 担当講師 / Timothy Grose

★ Zoomレベル相談会(無料)のお知らせ ★

「自分のレベルはどのクラス?」という方、コーディネーターのTim先生とレベルの相談をしてみませんか。
日程：9月5日(木) 10:00 ~ (30分程度)
 お申込み期限：9月3日(火) 午後17時まで
 お申込み先：sharen@ims.sgu.ac.jp メールでお申込みください。
 件名に「英会話レベル相談会申込」とし、お名前・参加希望日をご記入の上、お申込みください。
 9月4日(水) 15:00までに、お申込みのメールアドレスにZoomURLをお送りします。



Brendon Muir 先生



Koch Junior, J. C. 先生



Timothy Grose 先生

オンデマンド講座

講座番号

13

応用力を高める 2級FP技能士取得講座



オンデマンド

配信期間 / 10月1日~2025年2月28日

受講料 / 21,600円(全12回)

2級ファイナンシャルプランニング技能士の資格取得を目指す講座です。3級FP技能士では基礎的な知識を習得しているため2級の学習で3級の深掘りと新たな項目の学習をして応用力を高めます。2級FP技能士の資格取得を通じて、各々が自分のお金とライフプランを考え行動できる知力を高めましょう。

回	科目名	主な内容	配信日(予定)
1	ライフプランニングと資金計画	テキストのポイント学習	10月1日(火)
2	ライフプランニングと資金計画	学科・実技試験対策	10月7日(月)
3	リスク管理	テキストのポイント学習	10月15日(火)
4	リスク管理	学科・実技試験対策	10月21日(月)
5	金融資産運用	テキストのポイント学習	10月28日(月)
6	金融資産運用	学科・実技試験対策	11月5日(火)
7	タックスプランニング	テキストのポイント学習	11月11日(月)
8	タックスプランニング	学科・実技試験対策	11月18日(月)
9	不動産	テキストのポイント学習	11月25日(月)
10	不動産	学科・実技試験対策	12月2日(月)
11	相続・事業承継	テキストのポイント学習	12月9日(月)
12	相続・事業承継	学科・実技試験対策	12月16日(月)

講師 / 札幌学院大学非常勤講師 中谷 俊雄

※使用テキスト『スゴい! だけじゃない!! FP 2級 AFP テキスト&問題集 2024-25 年版』(マイナビ出版) (ISBN: 978-4839986612) 各自で購入してください。

講師紹介

中谷 俊雄 (なかにたとしお) 1973年生まれ。札幌学院大学大学院修士課程修了。不動産業界を経て2001年からFP業に従事。2005年にFPオフィスライズ設立(岩見沢市)。個人および法人従業員のライフプラン相談の他、大学、カルチャースクールで投資講座、FP資格の取得講座を開講。「イメージで攻略わかる! 受かる! FP2級 AFP」(執筆協力、マイナビ出版)他。札幌学院大学大学院、経済経営学部非常勤講師。CFP®認定者、1級FP技能士、宅地建物取引士。

オンライン講座

講座番号

14

経済学特別講義「新札幌のこれから」



オンライン

定員 / 50名

受講料 / 無料(全13回)

本学が新札幌に移転して4年。新札幌の再開発も昨年度で完成しました。これからはこのまちをよりよくしていく必要があります。そこで、再開発にかかわった様々な関係者、すでに新札幌にかかわりのある既存施設の方々に、どのようなまちづくりを考えているのかご講演いただきます。講演後は学生からの質疑を行い、学生とともにこれからの新札幌のまちづくりを考えていきます。

回	テーマ	講師	配信日
1	都市計画による地域活性化	岸 邦宏 (北海道大学工学研究院教授)	10月4日(金) 13:00~14:30
2	都市経済論による地域活性化	平澤 亨輔 (札幌学院大学名誉教授)	10月11日(金) 13:00~14:30
3	計画者が考えるまちづくり	星野 清統 (札幌市厚別区市民部青葉まちづくりセンター所長)	10月18日(金) 13:00~14:30
4	開発者によるまちづくり(1)	菅原 貴志 (大和ハウス工業株式会社北海道支社 マンション営業所所長)	10月25日(金) 13:00~14:30
5	開発者によるまちづくり(2)	林 匡宏 (株式会社コモンズファン代表取締役)	11月1日(金) 13:00~14:30
6	構成員によるまちづくり(1)	内野 俊樹 (大和リース株式会社北海道支店副支店長)	11月8日(金) 13:00~14:30
7	構成員によるまちづくり(2)	上田 学 (新さっぽろ脳神経外科病院事務次長)	11月15日(金) 13:00~14:30
8	構成員によるまちづくり(3)	宮脇 裕二 (大和ハウス工業株式会社東京本社集合住宅事業 本部事業統括部開発事業部大型推進グループ) 八木橋 悟 (ラ・ジェント・ステイ新さっぽろ総支配人)	11月22日(金) 13:00~14:30
9	既存施設の期待(1)	野地 秀一 (株式会社ホクノ一代表取締役社長)	11月29日(金) 13:00~14:30
10	構成員によるまちづくり(4)	渡邊 慎哉 (札幌学院大学副学長)	12月6日(金) 13:00~14:30
11	既存施設の期待(2)	西川 英一 (札幌市青少年科学館館長)	12月13日(金) 13:00~14:30
12	既存施設の期待(3)	佐藤 和成 (株式会社札幌副都心開発公社 財務企画部経営企画担当部長)	12月20日(金) 13:00~14:30
13	エネルギーが支えるまちづくり	奥泉 文菜 (北海道ガス株式会社エネルギーシステム部 エネルギーシステムグループ)	1月10日(金) 13:00~14:30

オンライン視聴会場：札幌学院大学新札幌キャンパス「コミュニティ・カレッジ教室」

※この講座は、学部講義「経済学特別講義」の教室映像を、コミュニティ・カレッジ教室で視聴します。

(自宅等での個人視聴はできません・質問等はできません)

当日、定員を超えた後のご入場はできませんので、ご了承ください。

お申し込みから受講までの流れ

I.【申込期間】

8月20日(火)～9月10日(火)必着

※定員のある講座の受講希望者が開講予定人数に満たない場合は、開講しない場合があります。
 ※定員制限がある講座の定員を超える応募者多数のお申し込みがある場合は、抽選となります。
 (「これからの社会で必要となるプログラミングに挑戦しよう!」は小・中学生限定で先着順)

II.【申込方法】(「これからの社会で必要となるプログラミングに挑戦しよう!」は専用フォームよりお申込みください)

- ①インターネット ②FAX ③ハガキでのいずれかになります。※電話によるお申込みはできません。
- ①インターネットの場合… <https://www.sgu.ac.jp/rcc/>
- ②FAXの場合 …………… FAX番号:011-807-0373
- ③ハガキの場合 …………… あて先:〒004-8666 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1
 札幌学院大学社会連携センター「コミュニティ・カレッジ」宛



III.【結果通知】

9月17日(火)以降に申込者全員に封書で通知いたします。

※受講いただける方には、「受講確定通知書」と「受講料の振込用紙」をお送りいたします。
 ※開講予定人数に満たず、開講できない場合は、講座中止のお知らせをお送りいたします。
 ※応募者多数の場合の抽選結果(受講できない場合)は、封書でお知らせします。
 ※9月24(火)までに受講に関する通知が届かない場合は、お問い合わせください。

IV.【受講料の支払方法・受講確定】

受講料は、「受講確定通知書」に記載された金額をゆうちょ銀行または北洋銀行の口座にお振込みください。
 受講料の振込みによって正式に受講確定とさせていただきます。振込みが確認できない場合は受講できませんので、指定された期日までに必ずお振込みください。領収書の発行は原則行っておりません。お振込時の明細書を大切に保管してください。

V.【受講上の注意】

受講確定通知書に講座の開始日が記載されています。
 受講料をお振込みいただいた方には、改めて開講日のご案内はいたしませんのでご承知願います。
 各講座の全日程は、パンフレットおよび本学社会連携センターのホームページにてご覧ください。
 ■1階学生食堂、2階図書館と、講座の教室のみご利用ください(指定された場所以外の立入はご遠慮ください)。
 ■教室でのお食事はご遠慮ください。 ■土曜日の学生食堂は営業していません。
 ●お子様連れでの受講はご遠慮ください。 ●受講生用の駐車場はありません。
 ○開講場所:札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1 札幌学院大学 新札幌キャンパス
 ○講座当日は、札幌学院大学新札幌キャンパス1階 社会連携センターにて受付を行います。
 ○室内の空調は、集中管理となっており、温度が変更できない場合があります。衣服の着脱等により適宜ご対応願います。

【キャンセルに関して】

原則としてキャンセルはできません。ただし、やむを得ない事情によりキャンセルを希望する場合は、「受講確定通知書」に記載された受講料支払期限までに必ずご連絡ください。【TEL:(代表)011-386-8111社会連携センター】までご連絡ください。お支払いいただいた受講料は、返金できかねますのでご了承ください。

お申し込み前に必ずお読み下さい。 ●受付時間/9時～17時(月～金)

- お申込者以外の方は受講できません。
- 本学「コミュニティ・カレッジ」の講座は「えべつ市民カレッジ」と連携しております。
- オンデマンド講座の単位認定希望の方へは、単位シールをお送りいたします。視聴した旨を社会連携センターまでご連絡ください。
- 受講生は自動的に「コミュニティ・カレッジ」の会員として登録されます。
- 都合により担当講師が変更になる場合がありますので、ご了承ください。
- 札幌学院大学(その前身の札幌文科専門学院、札幌短期大学、札幌商科大学を含む)の在学学生、同窓生ご本人と、在学生の保護者の方々には、受講料特別割引制度があります。(ただし教材費などは除きます)その旨、お申込み時に明示してください。お申込み時に明示なき場合は、割引制度をご利用いただけません。[外国語講座と資格対策関係講座は2割引、それ以外の講座は5割引で受講できます。]
- 講座の様子を写真撮影させていただきます。撮影した写真は、今後の講座案内、ホームページ等の告知等に使用させていただきます。また、取材メディアによる写真・動画撮影が入る場合もありますので、ご了承ください。
- ご提供いただきました個人情報は、今後の講座や札幌学院大学のイベント等をご案内する目的以外には使用いたしません。

お申し込み方法

1. ハガキ・FAXによるお申込みは、◎に示す項目を記載のうえ、下記あて先にお送りください。

あて先 [ハガキ] 〒004-8666 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1
 札幌学院大学社会連携センター「コミュニティ・カレッジ」宛
 [FAX] FAX番号 011-807-0373

◎ハガキ・FAX用紙に記載する事項は下記のすべての項目です。なお、記入漏れなどがありまして受付処理等ができませんので、ご注意ください。お間違えのないようご記入願います。

〈はがき用切り取り線〉

講座番号	講座名 (※複数記入可)	
フリガナ		
氏名		
〒	電話番号	()
住所		
年齢	歳	職業
コミュニティ・カレッジを受講したことがありますか		はい or いいえ
同窓生本人	卒業年()年()学部	旧姓()
在学生の保護者	在学生氏名 ()学部 ()年	
在学生本人	学籍番号()	
コミュニティ・カレッジ講座を何で知りましたか?(○をつけてください)		
①本学の案内 ②区役所、区民センター ③図書館 ④まんまる新聞		
⑤友人・知人 ⑥インターネット(具体的に:)		
⑦その他()		

2. インターネットの場合はこちらからお申込みください。 <https://www.sgu.ac.jp/rcc/>

札幌学院大学大学院(修士課程)のご案内

大学院においては、専門領域の高度な学識と技能を身につけることを通して、専門職業人として社会の先端で活躍できる人間の育成を目指しています。

法 学 研 究 科	法学や政治学を中心に隣接諸科学の研究成果を総合して、鋭い人権感覚と豊かな国際感覚を備えた、地域社会に貢献できる人材及び高度な専門知識と能力を備えた専門的職業人を養成することを目的としています。税理士資格とCFP [®] 受験資格の取得もサポートしています。 なお、大学卒業を前提としない「出願資格審査」による修士課程の入学も可能です。
臨 床 心 理 学 研 究 科	臨床心理学を中心に心理臨床に関連する諸分野との連携を得ながら、様々な心の問題を心理臨床の視点から取り上げ、公認心理師及び臨床心理士という高度の専門性を備えた職業人を養成することを目的としています。道内初の臨床心理士資格認定協会一種認定校としての実績を有しています。
地 域 社 会 マ ネ ジ メ ン ト 研 究 科	夜間・土曜授業などの働きながら学べる環境を有し、地域社会の諸課題を研究対象とし、地域・まちづくり系分野、地域・経営・経済分野及び地域会計分野等のそれぞれの分野でスペシャリストとして活躍し得る人材養成を目的としています。CFP [®] 受験資格を得ることも可能です。 地域社会マネジメント研究科は、令和7(2025)年度以降の学生募集を停止いたします

●法学研究科 〒069-8555 北海道江別市文京台11番地

●地域社会マネジメント研究科・臨床心理学研究科 〒004-8666 北海道札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1

大学院の他、社会人が大学で学ぶ制度として、編入学試験制度、社会人入学試験制度、科目等履修生制度、聴講生制度、研究生制度等があります。詳細についてはお問い合わせください。

TEL.011-386-8111(代) <https://www.sgu.ac.jp>

寄付金ご協力のお願い

札幌学院大学は、地域との連携をコンセプトに新札幌キャンパスを開設いたしました。建学の精神である「学の自由」「独創的研鑽」「個性の尊重」に基づき、今後もより良い教育研究活動を提供できるよう教育環境の一層の充実を目指しております。

コミュニティ・カレッジ事業につきましても、オンデマンド講座など新しい取り組みを実施し、皆さまの生涯学習のニーズに応えるよう努めて参ります。

この度、本学が取り組む教育活動のさらなる充実にご協力を賜りたく、教育振興に関わる寄付金の募集をお願いしております。

つきましては、趣旨にご賛同いただき、格別のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

コミュニティ・カレッジ受講料の還付

寄付金額に応じて、ポイントによる特典を差し上げております。ポイントは寄付をいただいた月から2年間有効です。コミュニティ・カレッジ受講料の還付に利用する場合は、5ポイントにつき1,000円分が対象となります。具体的には次の通りです。

例)

寄付金額	寄付ポイント	コミュニティ・カレッジ受講料還付額
5,000円	5ポイント	1,000円分
10,000円	10ポイント	2,000円分
30,000円	30ポイント	6,000円分

この他にも大学オリジナルグッズ等にポイントを利用することができます。

寄付による税制上の優遇措置が受けられる場合があります。

寄付についての詳細は、「札幌学院大学教育振興寄付のお願い(趣意書)」または、大学ウェブサイト(札幌学院大学教育振興寄付のご案内 <https://www.sgu.ac.jp/information/donation/>)をご覧ください。

コミュニティ・カレッジのお問い合わせ先

札幌学院大学社会連携センター

〒004-8666札幌市厚別区厚別中央1条5丁目1-1

ホームページ https://www.sgu.ac.jp/renkei_c/ E-mail: sharen@ims.sgu.ac.jp

TEL 011-386-8111(代表) FAX 011-807-0373 受付時間/9:00~17:00(月~金)

